

H-IIAロケット22号機の打上げ結果について

平成25(2013)年4月8日

三菱重工業株式会社
航空宇宙事業本部 宇宙事業部 副事業部長
二村 幸基
宇宙航空研究開発機構
宇宙輸送ミッション本部 鹿児島宇宙センター 所長
長尾 隆治

1. 報告事項

(1) 全般

H-IIAロケット22号機を種子島宇宙センター吉信射点(LP1)から平成25年1月27日(日)13時40分(日本標準時)に計画通り打ち上げた。H-IIAロケット22号機は予定されていた飛行経路を正常に飛行し、情報収集衛星レーダ4号機及び実証衛星を所定の軌道に投入した。

なお、本打上げは三菱重工業株式会社が打上げ執行に係る業務を執行し、JAXAは打上安全監理に係る業務を実施した。

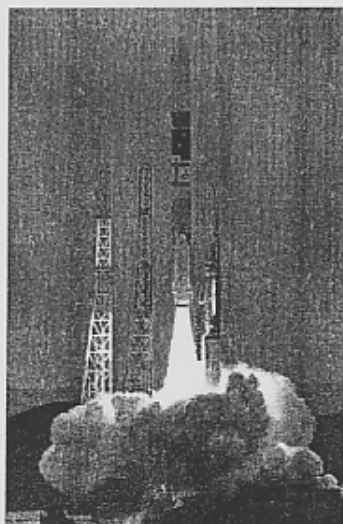
(2) 安全確保業務の結果

JAXAは、計画通り打上げに係る安全確保業務(射場整備作業の安全、射場周辺の住民への周知、打上げ当日の警戒、ロケットの飛行安全)及び関係機関に対する打上げ情報の通報(ロケット打上げの実施の有無に係る連絡、船舶の航行安全のための事前通報及び打上げ情報の周知、航空機の航行安全のための事前通報及び打上げ情報の周知)を行った。

また、投棄物(SRB-A、衛星フェアリング、第1段機体)の落下点は、すべて事前に設定した落下予想区域内に落下したと推定している。

JAXAは、予定された安全確保業務を確実に実施した。

以上



画像提供：三菱重工業株式会社